

—— 西播磨青少年本部よりお知らせ ——

ひょうご子ども・若者応援団

この事業は、ボランティアグループやNPO、自治会や子ども会、野外活動団体などの民間団体が主催する子どもや青少年を対象とした事業を支援する仕組みです。企業や事業者、社会奉仕団体などから提供される資源を青少年本部がコーディネートしています。

〈利用方法〉

※登録料、年会費等は無料

- ・まずは、団体の登録! ・必要なモノが出たときに申請!
- ・提供された時には、企業・団体のPR!

〈例〉

物資: 野外活動時の飲料水や日焼け止め、記念品としてお菓子のサンプル品を配布
場所: 企業の体育館でスポーツ大会、作品展の場所
人材: パティシエを講師にお菓子作り教室
機会: 工場見学、職業体験
資金: 助成金・・・など、いろいろな支援を無料で受けることができます。

詳しくは、下記までお問合せください。

△問合せ: 西播磨青少年本部

TEL0791-58-2129 FAX0791-58-0523

E-mail yamamoto@seishonen.or.jp

<http://www.justmystage.com/home/wseishonen/>

ボランティアだ

・宍粟市ボランティアのつどい開催・



場 所 宍粟防災センター5階 ホール
(山崎町鹿沢65-3)

日 時 3月6日(土)
午後1時30分～4時

内 容 8.9を忘れない
・災害ボランティアセンターのふり回り
・被災者、ボランティアの体験談

参加を希望される方はグループ代表か各支部までご連絡下さい。



近所の子どもにベルマークを渡したら、集めていないって言われた。もう学校では集めなくなったのかな？

昭和35年に「へき地の学校も都会の子どもたちと等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」という願いで始まったベルマーク運動。大切に切り取って、学校へ持って行ったという思い出を持つ方も多いのではないのでしょうか。

最近は生徒・児童数の減少で、整理ができにくくなり、集めるのをやめた学校もあるようです。

でも学校の備品を揃えるための貴重な財源として、取り組まれている学校はまだあります。

地元の学校で集めておられない時は、社協にお届けくだされば、市内で集めている学校へお渡します。

ご協力ください。

ボランティアコーディネーターに
きいてみよう!!



vol.25

ボランティア活動中の“万が一”の事故に備えて

平成22年度 ボランティア・市民活動災害共済 ～ご案内～

この共済は、ボランティア活動者自身がケガをした(傷害事故)、他人にケガをさせてしまったり、他人の物を壊してしまった(賠償事故)などの事故に備えていただくためのものです。

補償期間: 受付日の翌日～
平成23年3月31日
掛 金: 1名につき500円

※個人でも団体・グループでも加入できます。
※当センター登録グループについては、3月頃に案内を送付します。

△問合せ: 各支部

読者の
感想より

表紙のひ孫といっしょはいつも楽しみにしています。80過ぎても90歳になっても、元気で孫に囲まれておられる姿はほほえましいなと思います。(賀賀町 女性)